

第3期宮城県がん対策推進計画		令和元年度事業計画	令和元年度事業実績（R2.1月末現在）
全体目標	分野別施策		
1 科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実	(1) がんの1次予防	<ul style="list-style-type: none"> ○「みやぎ21健康プラン（健康増進計画）」に基づく各種生活習慣病対策 ○B型、C型肝炎無料検査及びウイルス性肝疾患療養者への定期検査費用助成等の実施を通して肝がんへの移行を防止（疾感室） ○【新】市町村がん検診データや全国がん登録情報利活用による市町村がん対策事業支援 	<ul style="list-style-type: none"> ○「みやぎ21健康プラン（健康増進計画）」に基づく各種生活習慣病対策事業、イベントを実施した。 ○B型、C型肝炎無料検査及びウイルス性肝疾患療養者への定期検査費用助成等を実施した（疾感室）。 ○二次医療圏毎に市町村がん対策担当者対象に、がんに関するデータ利活用研修会を開催した。（二次医療圏3カ所）
	(2) がんの早期発見, がん検診（2次予防）	<ul style="list-style-type: none"> ○市町村が実施するがん検診未受診者に対する受診勧奨に係る費用助成（市町村振興総合補助金） ○がん検診の精度管理として、生活習慣病検診管理指導協議会における市町村のがん検診の評価, 市町村及び検診実施機関への結果通知 ○「がん啓発とがん検診の受診率向上に向けた包括協定」を締結している18者及び各種関係団体と連携しての受診啓発（パンフレット配布等） ○がん征圧月間（9月）、乳がん月間（10月）に開催される各種講演会やイベントへの協力 	<ul style="list-style-type: none"> ○市町村が実施するがん検診未受診者に対する受診勧奨に係る費用助成（市町村振興総合補助金）（14市町村に補助） ○前年度のがん検診の評価及び指導事項を市町村がん検診担当者会議で説明。市町村及び検診実施機関へ文書にて通知。今年度の評価及び指導事項は各がん部会で協議済み。 ○協定企業担当者連絡会議を開催し取組報告や好事例紹介等を行った。 ○各種団体が開催するがん講演会やがん制圧行進等の各種イベントに協定企業の方々と参加し啓発を行った。
2 患者本位のがん医療の実現	(1) がんゲノム医療	○【新】患者にとって身近な地域のかかりつけ医やコメディカルに、ゲノム医療について最新の知識を提供	●（公社）宮城県医師会へ委託事業。東北大学が担当し、医療関係者に最新のがんゲノム医療の知識を提供する研修会を開催した。
	(2) がんの手術療法, 放射線療法, 薬物療法, 科学的根拠を有する免疫療法及び支持療法の充実とチーム医療の推進	がん診療連携拠点病院4カ所へ補助金を交付し、がん医療の均てん化・質を確保（国から直接補助を受ける3病院を除く）	がん診療連携拠点病院4カ所へ補助金を交付し、がん医療の均てん化・質を確保（国から直接補助を受ける3病院を除く）
	(3) がんのリハビリテーション		
	(4) 希少がん, 難治性がん対策		
	(5) 小児がん, AYA世代のがん, 高齢者のがん対策		
	(6) 病理診断		
	(7) がん登録	<ul style="list-style-type: none"> ○（地独）宮城県立病院機構へ宮城県がん登録事業を委任 ○がん登録等推進に関する協議, がん登録情報利用に関する審査 	<ul style="list-style-type: none"> ○（地独）宮城県立病院機構へ宮城県がん登録事業を委任して実施した。精度の高い届出がなされるよう病院の実務者を対象とした研修会を開催した。 ○がん登録情報利用等審査部会を2回開催した（4件審査）

3 尊厳を持って 安心して暮らせる 社会の構築	(1) がんと診断された時からの 緩和ケアの推進	○改正指針に沿った宮城県緩和ケア研修会の実施	○新指針に沿った宮城県緩和ケア研修会を開催した。 (8病院が開催 修了者：医師 155人, 医師以外 23人)	
	(2) 相談支援, 情報提供	○宮城県がん診療連携協議会患者相談部会の協力を得て, <u>がんピアサポーターの育成・活動の方向性の検討</u> ○【新】がんピアサポーター育成・活動の方向性を提示	○関係機関にがんピアサポーター育成・活動の方向性を提示 ○がんピアサポーター養成研修プログラムを大幅に改正。 ○宮城県がん診療連携協議会患者相談部会, がん患者会サロンネットワークみやぎの協力を得て, 養成研修を開催した。 (修了者17人)。	
	(3) 社会連携に基づく がん対策・がん患者支援	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">(公財)宮城県対がん協会に委託し, がん相談, がんピアサポーター養成研修, 患者会支援を実施</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">栗原, 登米, 気仙沼地域のがん診療の中核的病院に, がん相談支援の強化事業を委託して実施</div> </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">(公財)法人宮城県対がん協会に委託し, がん相談, がんピアサポーター養成研修, 患者会支援を実施</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">栗原, 登米, 気仙沼地域のがん診療の中核的病院に, がん相談支援の強化事業を委託して実施</div> </div>	○末期のがん患者は介護保険の対象となり, 地域包括ケアシステム内で支援が行われている。 ○各がん診療拠点病院等において個々の事例をとおして, 地域との連携を行っている。
	(4) がん患者等の就労を含めた 社会的な問題 (サバイバーシップ支援)	○就労等社会参加促進のためにがん患者に医療用ウィッグ購入費用を助成する市町村に対して補助金を交付	○就労等社会参加促進のためにがん患者に医療用ウィッグ購入費用を助成する市町村に対して補助。 (実施市町村数 H30年度：14市町村, R元年度:28市町村)	
	(5) ライフステージに応じた がん対策	○東北大学病院へ委託して小児慢性特定疾病(悪性腫瘍も対象)の児童, 家族の相談窓口の設置(疾感室) ○長期入院児童へ院内学級での指導(教育庁) ○【新】長期入院生徒への学習機会の確保を検討(教育庁)	○東北大学病院へ委託して小児慢性特定疾病(悪性腫瘍も対象)の児童, 家族の相談窓口の設置(疾感室) ○長期入院児童へ院内学級での指導(教育庁) ●入院生徒に対する教育保障体制整備事業の実施(教育庁)	
4 これらを支える 基盤の整備	(1) がん研究			
	(2) 人材育成	○認定看護師養成課程への職員を派遣する病院への補助(医人室) ○がん検診に従事する医師の資質向上を図るため, (公社)宮城県医師会に委託し研修を実施 ○マンモグラフィ読影講習会への協力 ○【新】患者にとって身近な地域のかかりつけ医やコメディカルを対象に, <u>最新のがん医療の知識を提供する養成研修を実施</u>	○認定看護師養成課程への職員を派遣する病院への補助を行った。(医人室) ○がん検診に従事する医師の資質向上を図るため, (公社)宮城県医師会に委託し研修を実施した。 ○マンモグラフィ読影講習会への協力を行った。 ●(公社)宮城県医師会に委託し, 患者にとって身近な地域のかかりつけ医やコメディカルを対象に, <u>最新のがん医療の知識を提供する養成研修を実施した。</u>	
	(3) がん教育, がんに関する知識 の普及啓発	○(公財)宮城県対がん協会へ, 小中学生, 若年期女性に対するがんの正しい情報を提供する健康教育を出前講座方式で実施 ○【新】県の7保健所で管轄内でのがんに関する出前講座を実施	○(公財)宮城県対がん協会へ, 小中学生, 若年期女性に対するがんの正しい情報を提供する健康教育を出前講座方式で行った。(モデル小中学校12校で実施) ○県の7保健所が, 管内の事業所や学校からの求めに応じ, がんに関する健康教育を出前講座方式で行った。	

